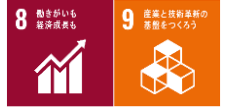


株式会社 京都銀行

京都市下京区烏丸通松原上る
郵便番号600-8652

「京銀輝く未来応援ファンド」

既存投資先(「株式会社 Space Power Technologies」)への
追加投資について

京都銀行（頭取 安井 幹也）が、グループ会社の京銀リース・キャピタル株式会社（代表取締役社長 竹中 伸一）と共同で設立した「京銀未来ファンド3号」は、「株式会社 Space Power Technologies」へ投資いたしました。同社へは2019年9月にも投資を行っており、本件は追加投資となります。

「株式会社 Space Power Technologies」は、マイクロ波によるワイヤレス給電の事業化に取り組む京都大学発のベンチャー企業です。「京銀未来ファンド3号」では、今般、同社のより一層の成長を支援するため追加投資を行いました。

京都銀行グループでは、将来成長が期待できる創業企業やベンチャー企業、中小企業のほか、事業承継ニーズを有する中小企業等に投資を行うことで、持続可能な経済成長の実現に向けて、地域の発展と成長に貢献できるよう取り組んでまいります。

記

1. 投資先概要

企業名	株式会社 Space Power Technologies
代表者	代表取締役 古川 実
所在地	京都市西京区御陵大原1番地36号 京大桂ベンチャープラザ北館
設立	2019年5月
事業内容	マイクロ波によるワイヤレス電力伝送機器の開発・製造

2. 投資額

30,000,000円

※これまで、2019年9月に「京銀未来ファンド2号」で10,800,000円投資しており、本件と合わせて、当社に対する投資額は計40,800,000円となります。

3. 投資について

本件投資により、「株式会社 Space Power Technologies」は、マイクロ波によるワイヤレス電力伝送機器の研究開発を行う。

4. 京銀未来ファンド3号の概要

名 称	京銀輝く未来応援ファンド3号 for SDGs 投資事業有限責任組合 (略称：京銀未来ファンド3号)
投資対象	・ 当行の営業エリア内に本社を置く、独自性や新規性のある技術やビジネスモデルを有する企業 ・ 当行取引先企業のDX化やサステナビリティ経営に資する事業を行う日本国内の企業
出 資 者	無限責任組合員 (GP)：京銀リース・キャピタル株式会社 有限責任組合員 (LP)：株式会社 京都銀行
ファンド総額	20億円
当行出資額	19億80百万円
設 立	2022年3月31日
存続期間	10年(2022年3月～2031年12月)

以 上

京都銀行グループでは、従来から「地域社会の繁栄に奉仕する」という経営理念に基づいた企業活動を行ってまいりました。今後も経営理念のより一層高いレベルでの実践であるSDGs達成に向け、地域の社会課題の解決に貢献してまいります。なお、関連するプレスリリースにその目標であるSDGsのアイコンを明示しております。

【SDGs】2015年9月に国連で採択された、経済・社会・環境のあり方についての2030年までの世界共通目標。17のゴールと169のターゲットで構成されている。

